

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	イブグリース投与による結膜炎の発症リスクの検討
当院の研究責任者	皮膚科 三間芳人/五十棲健
本研究の目的	アトピー性皮膚炎のイブグリース投与により結膜炎が発症することが分かっているが、そのハイリスクの患者背景はまだ議論されたことはない。この研究ではイブグリースによりハイリスクで結膜炎が発症する患者背景を検討して、今後より早期に結膜炎に対応して今後の医療を発展させていくことが目的です。
調査データ 該当期間	西暦 2024 年 10 月から 2026 年 03 月までの情報を調査対象とする
利用又は提供を開始する 予定日	西暦 2025 年 04 月から
研究の方法 (使用する情報)	●対象となる患者さま アトピー性皮膚炎に対してイブグリースを投与された患者様 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する 患者背景(年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、薬歴等) 生理学的検査値(身長、体重、BMI、血糖など) 血液学的検査値(好酸球数) 生化学的検査値(IgE、TARC、LDH、CRP) 皮膚の痒みスコアの推移(PP-NRS) アトピー性皮膚炎の皮膚症状のスコアの推移(EASI score) 撮影した写真は論文や学会発表に提示しない
試料/情報の 他の研究機関への提供 及び提供方法	■他の機関への試料・情報の提供はない
研究代表機関	東京警察病院
個人情報の取り扱い	本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように加工した上で、細心の注意を払い安全に管理します。 なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別が出来ないよう措置を行います。
問い合わせ・連絡先	東京警察病院 皮膚科 三間芳人/五十棲健